

「憲法とこの国の将来」を 考えるつどい

臨時国会で10月25日に審議入りした「日本版NSC法（国家安全保障会議設置法）」と同日上程された「特定秘密保護法」は、来年1月からの通常国会に提出予定といわれる「国家安全保障基本法」案の一部分を先取りの具体化する法律です。いま安倍政権は、これらの法律により、憲法96条の改憲手続（両院の2/3以上の賛成と国民投票での過半数の賛成）を経ることなく、国会での議席数にものを言わせて勝手に憲法9条を実質的に改憲してしまおうとしています。

日本国憲法9条の下でこれまで積み上げられてきた安全保障のありようを確認し、今それが、「国のありよう」「人権保障のありよう」も含めて根本から変えられようとしていることについて、みなさんと一緒に考えたいと思います。

日 時 **2013年11月27日(水)14時～16時**

※13時半から、参議院議員会館入口で通行証をお渡しします。

会 場 **参議院議員会館 101 会議室**

テーマ **静かに進められる実質的改憲
～安倍政権による安保政策の根本的変容～**

講 師 **青井 未帆さん(学習院大学法務研究科教授)**

あおい・みほ 憲法学者、学習院大学法務研究科教授。東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了、博士課程単位取得満期退学。成城大学法学部准教授などを経て、2011年より現職。著書「改憲のなにが問題か」岩波書店 編著「憲法を守るのは誰か」（幻冬舎ルネサンス新書）他

資料代 500 円

主催：9条フェスタ市民ネット

基地のない平和な沖縄を実現する会、憲法9条！世界へ未来へ連絡会、東京都地域婦人団体連盟、日本婦人有権者同盟、伊藤成彦(中央大学名誉教授)、海部幸造(弁護士)、太田武二(命どう宝ネットワーク)、紀平梯子(元参議院議員)

連絡先： 9条連 TEL 03-3442-2333 FAX 03-3442-2381